

外部出力設定 (RS仕様のみ)

外部出力設定では、本器と接続する外部機器を選択します。

- 1 **ON/ゼロ** を押す
 888888 が、点滅します。

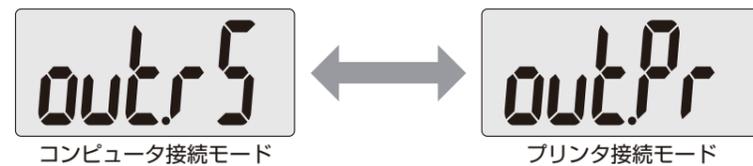

- 2 測定台に何ものっていない状態で、**設定** を押す
 設定モードになります。


- 3 **拡張表示 (200g)** で **Set 2** に合わせ、**設定** で決定


- 4 **拡張表示 (200g)** または、**風袋** で設定したい外部出力ポート
 を選択、**設定** で決定



現在の設定 (初期設定はRS-232C) が表示され、押すごとに、out.Pr (プリンタ設定) → out.rS (RS設定) と表示は切り替わり、出力信号が設定できます。

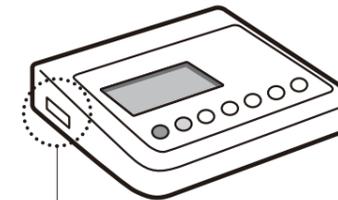


※RS-232C出力フォーマットは、(P.19ページ) をご参照ください。オプションプリンタ設定方法は、別途プリンタ説明書をご確認ください。
 ※ご購入後のRSポート (オプション) の追加はできません。
 ※本器とオプションとを繋ぐケーブルを測定中に激しく動かすと、誤差の原因となりますので、ご注意ください。

必要なとき

RS-232C準拠出力説明

仕様



※RS付き仕様にはコントローラ側面にRSポートが付きません。

通信規格	EIA RS-232C準拠
通信方式	調歩同期式
信号速度	9600ボー
データビット長	8ビット
パリティ	なし (NONE)
ストップビット	1ビット

お知らせ

■コントローラ側面にRS-232Cコネクタ (Dサブ9ピンメス) が付いています。
 ■パーソナルコンピュータなどと接続する場合は、RS-232C延長ケーブル (ストレートケーブル) が必要です。市販のケーブルにおいて一部、本器と接続できない構造のものがございますので、詳しくは弊社営業所又はお客様サービス相談室に問い合わせいただくか、弊社のホームページをご確認願います。

送信データ

送信データは、受信側 (パーソナルコンピュータなど) の状態にかかわらず測定直後に出力されます。このため測定以前に受信側が、常に受信可能な状態になっている必要があります。

(1) 出力データ項目

項目名	ヘッダー	出力データ (ASCIIコード)	
制御データ	{O	16に固定	2バイト固定
制御データ	~O	1に固定	1バイト固定
型番	MO	"PH-550"	8バイト固定
年月日	DA	"yy / mm / dd"	10バイト固定
時間	TI	"hh : mm"	7バイト固定
体重	Wk	xxx.x	3~5バイト
プリセット風袋量	Pt	xxx.x	3~5バイト
風袋量	Ta	xxx.x	3~5バイト
チェックサム	CS	xx	2バイト固定

お知らせ

※体重、プリセット風袋量及び風袋量の単位は「kg」となります。
 ●各データはカンマ (,) で区切られています。
 ●ターミネータ (データの最後) は、CR (ASCIIコード 0DH)、LF (ASCIIコード 0AH) です。
 ●1~2項の制御データは拡張用です。現在は未使用のため、受け取り側は無視できます。
 ●プリセット風袋量 (着衣量) が有効でない場合は、0.0が出力されます。
 ■RS-232C出力データフォーマット例
 2010年4月30日20時02分、負荷60.1kg、プリセット風袋引き2.0kg、風袋未使用の場合。
 {O, 16, ~O, 1, MO, "PH-550", DA, "10/04/30", TI, "20:02", Wk, 58.1, Pt, 2.0, Ta, 0.0, CS, 43
 上記にターミネータ (CR+LF) の付いたデータが1電文として出力されます。

必要なとき